

令和3年1月14日
東日本高速道路株式会社
北海道支社

E5A 後志自動車道(余市IC～小樽JCT間)開通後の整備効果

平成30年(2018年)12月8日に開通した後志自動車道(後志道)・余市インターチェンジ(IC)～小樽ジャンクション(JCT)間の、開通後(同年12月9日～令和元年(2019年)12月8日)の交通状況や整備効果などについて、お知らせします。

○開通後の交通状況(ページ1)

- ・平均交通量は、平日約4,200台、休日約6,000台
- ・札幌市～余市町間の所要時間が約10分短縮

○高次医療施設への救急搬送の迅速性向上に寄与(ページ6)

- ・羊蹄山ろく地域などから札幌市への救急搬送時間が短縮
- ・「ラピッドレスポンスカー」の運用範囲が後志地域の全域に拡大

そのほかにも、下記の整備効果が発現しています。

- ・日帰り観光圏の拡大や観光地での滞在時間増加に寄与(ページ2)
- ・後志道周辺地域の観光入込客数増加に寄与(ページ3)
- ・農水産品輸送の利便性向上に寄与(ページ4)
- ・土地区画整理事業地の魅力向上に寄与(ページ5)

後志道の現在の建設事業内容については、[ページ7](#)をご覧ください。

開通後 整備効果

後志自動車道
余市IC～小樽JCT

後志道

SHIREBESHI DO

書家「石野華鳳」作

あなたに、ベスト・ウェイ。

NEXCO
東日本



E5A

後志自動車道

余市IC～小樽JCTの整備効果

あなたに、ベスト・ウェイ。



開通後の交通状況

後志道の開通後の交通量は、平日は1日平均約4,200台/日、休日は1日平均約6,000台！

札幌市～余市町(役場間)の所要時間が約10分短縮！

■後志自動車道開通区間の概要

	余市IC～小樽塩谷IC	小樽塩谷IC～小樽JCT
延長	9.0km	14.3km
車線数	暫定2車線	
開通日	平成30年12月8日	



■札幌市役所～余市町役場の所要時間

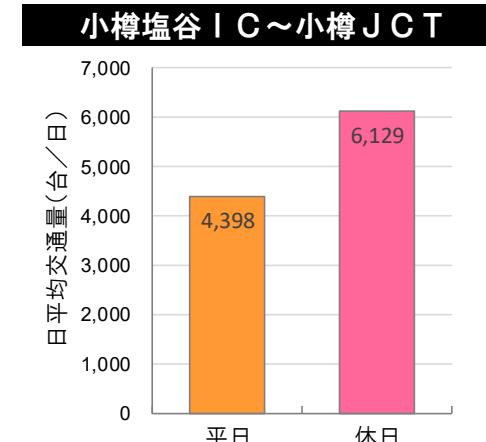
	開通前	開通後
所要時間	71分	58分

資料：旅行速度 ETC2.0プローブデータ

開通前：データH30.10、ルート札樽道小樽IC～国道5号

開通後：データR1.10、ルート札樽道～後志道

■日平均交通量（平日・休日）



資料：NEXCO東日本調べ (H30.12.8～R1.12.7)

■利用者の声

札幌から余市まで早く行けるようになりました。
(札幌市在住30代女性)



札幌までの移動時間が短縮されました。危険な冬道でも安心して通れます。
(俱知安町在住30代男性)



出典：Webアンケート（令和2年1月実施）

E5A

後志自動車道

余市IC～小樽JCTの整備効果

あなたに、ベスト・ウェイ。



日帰観光圏の拡大や観光地での滞在時間増加に寄与

日帰観光客が多い後志道周辺地域の日帰観光圏が約1.5倍に拡大！
体験型観光が豊富なニセコエリアでは、滞在時間が約40分増加！

積丹町からの日帰観光圏（2時間圏）とニセコエリアの滞在型観光



日帰観光圏が約1.5倍に拡大し、
日帰観光圏内の人口が
約27万人増加！



資料：旅行速度
ETC2.0プローブデータ
開通前：H30.8休日
開通後：R1.8休日

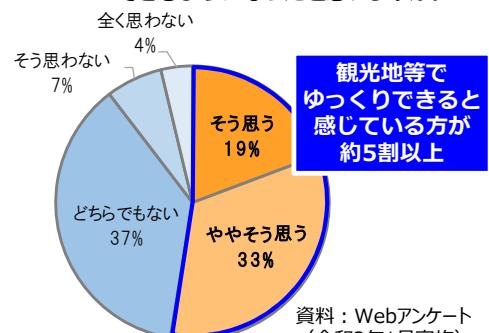
札幌市～ニセコエリアの往復所要時間・ニセコエリア来訪者の平均滞在時間



資料：
往復所要時間（札幌市役所～俱知安町役場）旅行速度 ETC2.0プローブデータ
開通前：データH30.8休日、ルート札樽道小樽IC～国道5号　開通後：データR1.8休日、ルート札樽道～後志道
平均滞在時間 ETC2.0プローブデータ
【札幌市からニセコエリアに訪問した方の平均滞在時間（ニセコエリアでの滞在箇所が1箇所の方のみの集計）】
開通前：H30.7～8休日　開通後：R1.7～8休日

利用者アンケート

Q. 観光地や買い物先でゆっくりできるようになったと思いますか。



資料：Webアンケート
(令和2年1月実施)
【後志道の利用経験がある後志地方以外の在住者の意見、n=135】

利用者の声

移動時間が短縮され、観光時間に余裕が持てるようになりました。（札幌市在住60代女性）

札幌からニセコや俱知安に行きやすくなりました。（札幌市在住40代男性）

余市から先まで行くのが楽になったので、観光の機会が増えそうです。（千歳市在住40代女性）

出典：Webアンケート（令和2年1月実施）

出典：Webアンケート（令和2年1月実施）

E5A

後志自動車道

余市IC～小樽JCTの整備効果

あなたに、ベスト・ウェイ。



後志道周辺地域の観光入込增加に寄与

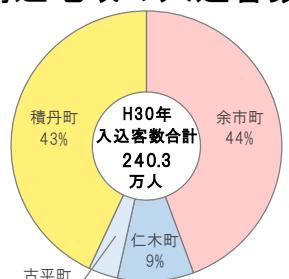
後志道開通により、周辺地域に来訪する交通量が増加！

地域の観光入込客数は、主要観光地がある積丹町で約20万人、余市町で約12万人増加！

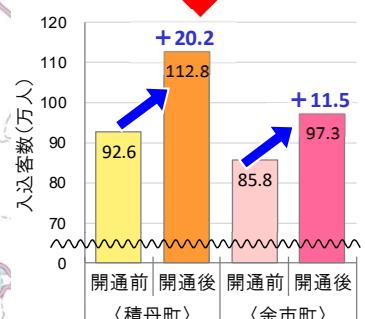
■後志道周辺地域の観光入込状況



■後志道周辺地域の入込客数

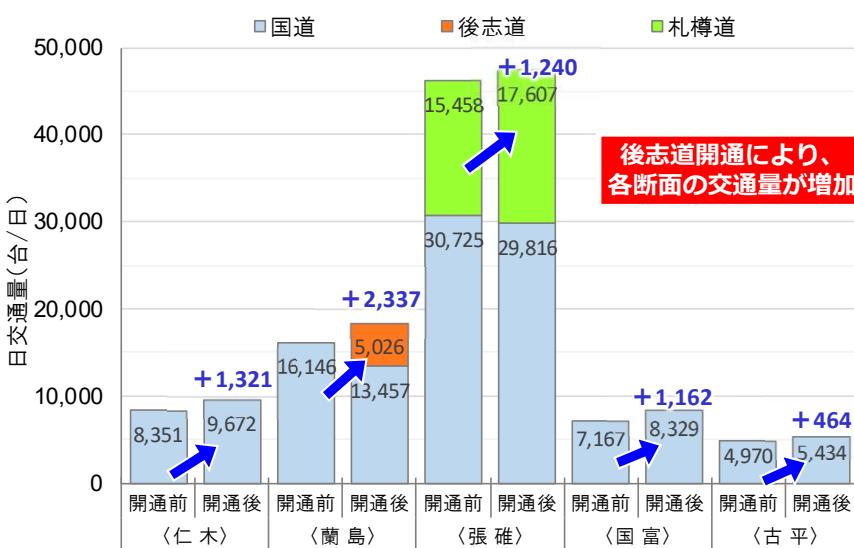


地域の入込の8割以上を占める積丹町と余市町で、入込客数が大幅に増加



資料：[上図]H30年：H30.1～12
[下図]開通前：H30.1～9、開通後：H31.1～R1.9
北海道観光入込客数調査報告書
[後志道周辺地域：余市町・仁木町・積丹町・古平町の4町]

■後志道周辺地域に来訪する交通量の変化



資料：後志道・札樽道 NEXCO東日本、国道 北海道開発局
開通前：H30.5の平均日交通量、開通後：R1.5の平均日交通量

■余市町役場の声

「北シリベシ地域魅力発信協議会（事務局：余市町）」では、後志道の開通前からPR活動を実施してきました。そのPRの効果もあり、後志道の開通後は、後志道をより身近に感じている道内客の入込が特に増えています。後志道は、観光面のPR材料にもなり、非常にメリットがあります。



出典：ヒアリング調査（令和2年1月実施）

■積丹町役場の声

町全体の入込が増加しており、後志道の恩恵を感じており、特に、神威岬自然公園の入込が増加している。積丹町に入ってくる交通量は、町が実施している調査でも増えている。

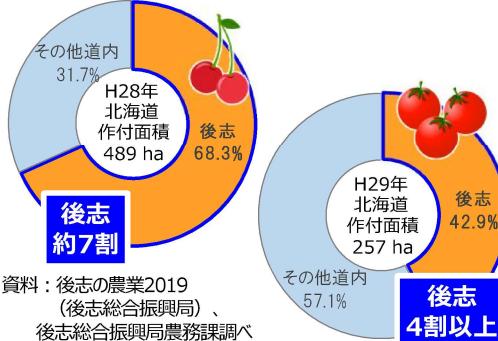


出典：ヒアリング調査（令和元年12月実施）

農水産品輸送の利便性向上に寄与

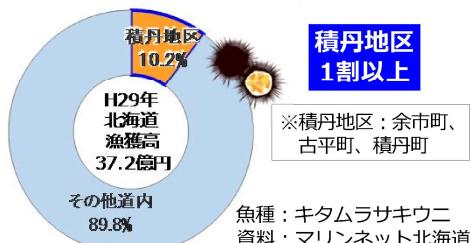
新千歳空港や苫小牧港から全国に多く出荷している後志産のサクランボやミニトマト、ウニの輸送の迅速性や定時性が向上！

■ 北海道のサクランボ・ミニトマト作付面積



資料：後志の農業2019
(後志総合振興局)、
後志総合振興局農務課調べ
(H28.29)

■ 北海道のウニ漁獲高



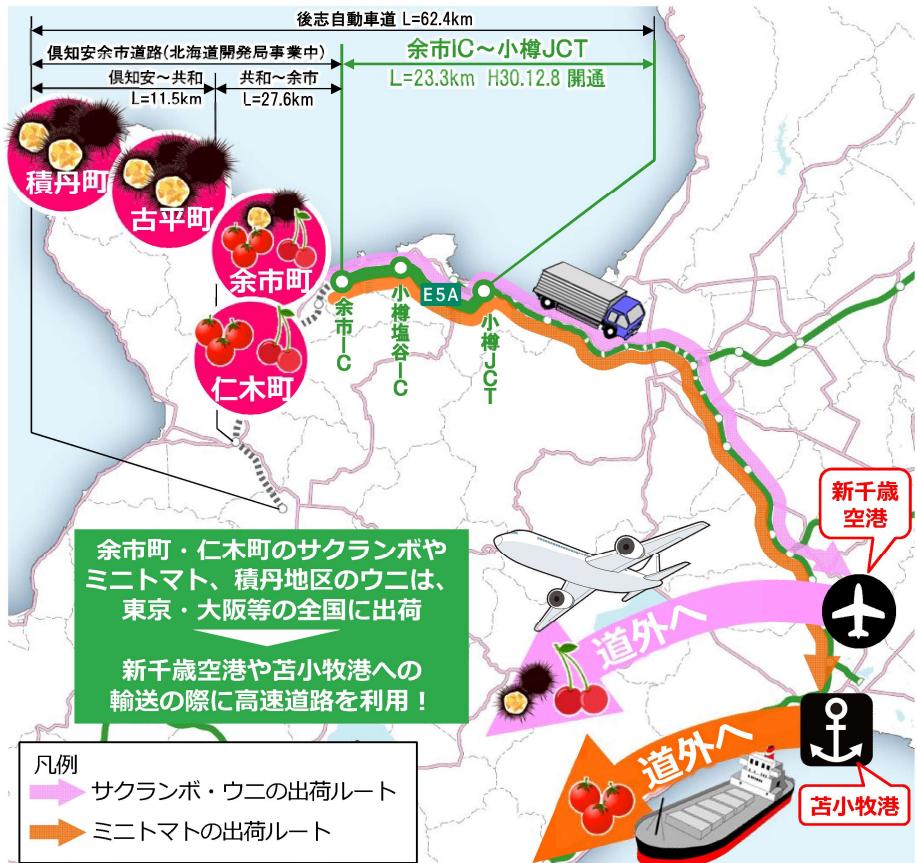
※積丹地区：余市町、
古平町、積丹町

魚種：キタムラサキウニ
資料：マリンネット北海道

魚種：キタムラサキウニ

サクランボは作付面積が全道の約7割を占めるなど、サクランボ、ミニトマト、ウニは、後志地方を支える特産品

■ 後志管内特産品（サクランボなど）の輸送状況



■ 本州市場における取扱

北海道産のミニトマトやウニなどは、東京・大阪の市場での取扱量が多い！

【大阪府中央卸売市場のミニトマトの取扱量（8～9月）】 【東京都中央卸売市場のウニ取扱量（6～8月）】



資料：大阪府中央卸売市場年報

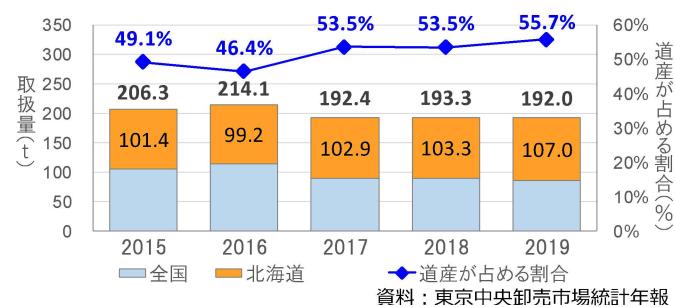
■ 東しゃこたん漁協の声

新千歳空港へのサクランボの輸送で後志道を使うことで、時間が読めるため、時間を有効に使えます。

出典：ヒアリング調査
(令和三年12月実施)



出典：ヒアリング調査（令和元年12月実施）



資料：東京中央卸売市場統計年報

資料：東京中央卸売市場統計年報

The diagram illustrates the time required for maintenance and the time required for the aircraft to land at a new airport. A horizontal arrow at the top is divided into two segments: a yellow segment labeled '約3時間' (approximately 3 hours) and a grey segment labeled '新着空港' (new airport landing). Below this, a yellow bar represents '整備前' (before maintenance) and a grey bar represents '時間' (time). A dashed blue line indicates the start of the maintenance period.

荷揚げ時間を約1時間遅くで
き、生鮮品の鮮度が向上

土地区画整理事業地の魅力向上に寄与

余市町では、土地区画整理事業により、「余市まほろばの郷」が造成され、宅地を好評分譲中！余市ICから約1.5kmの距離に位置するため、後志道開通により札幌方面のアクセスが向上し、札幌市の通勤1時間圏内に！

余市まほろばの郷（団地）の位置図・概要

基礎データ

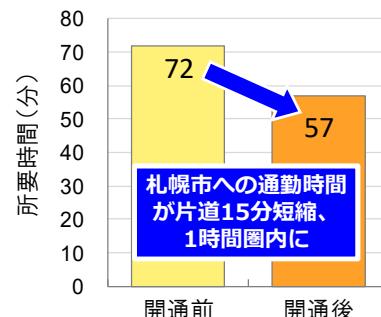
- ・ 施行主体 余市町黒川第一土地区画整理事業組合
- ・ 総面積 56.9ha（区画整理面積）
- ・ 総区画数 675区画
- ・ 坪単価 4万円台～



余市まほろばの郷 宅地販売件数の推移



余市まほろばの郷～札幌市の通勤時間帯の所要時間



資料：旅行速度 ETC2.0プローブデータ
開通前：データH30.10 8時台、ルート 国道5号～札樽道（小樽IC）
開通後：データR1.10 8時台、ルート後志道～札樽道

余市町役場の声

「余市まほろばの郷」は余市ICに近接しているため、後志道が開通して札幌市内が通勤圏になるなど、札幌・小樽への利便性の良さが売りになっています。



出典：ヒアリング調査（令和2年7月実施）

高次医療施設への救急搬送の迅速性向上に寄与

羊蹄山ろく地域等から札幌市への救急搬送時間が約18分短縮！

ラピッドレスポンスカー※の運用範囲が後志地域の全域に拡大！

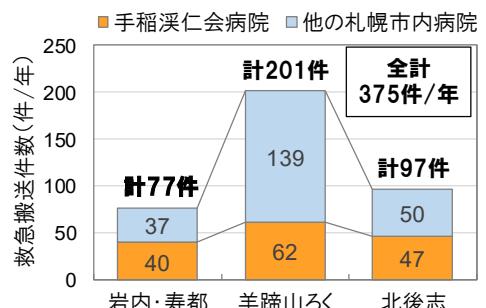
初期医療の開始時間がさらに約44分短縮し、救命率が大きく向上！

北後志、羊蹄山ろく、岩内・寿都地域の救急搬送実態

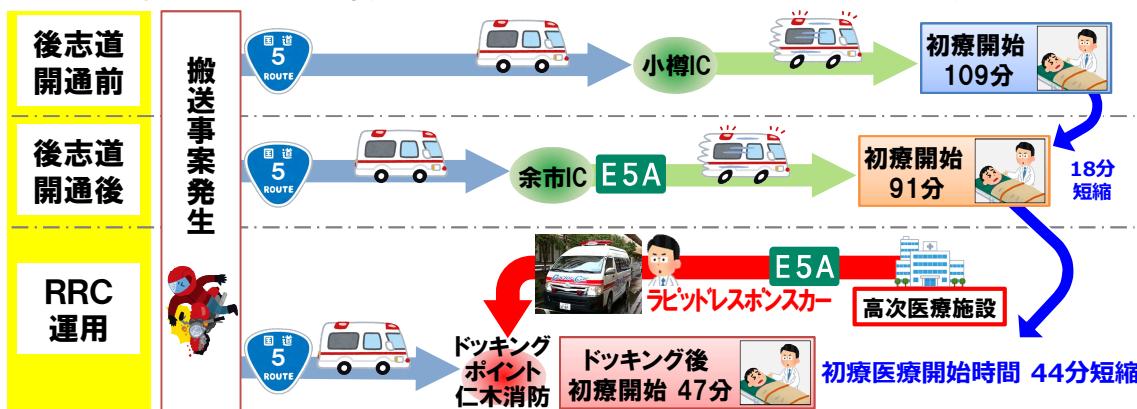


札幌市への救急搬送件数

北後志、羊蹄山ろく、岩内・寿都の各消防本部の管内から札幌市内病院への管外搬送を年間375件（1日1件以上）実施うち、約150件は手稻渓仁会病院への搬送



後志道開通後の救急搬送・ラピッドレスポンスカー(RRC)運用による救命率向上



※ラピッドレスポンスカー(RRC)：医師が救急現場等に向かうための緊急自動車。救急現場またはドッキングポイント（救急現場からは救急車が患者を搬送）で救急車と合流し、医師が救急車に乗り込み、車内で迅速な救命処置を実施。RRCでは患者を搬送しない。

救急病院の声

後志道の開通を契機に、ラピッドレスポンスカーの運用範囲が後志地域の全域に拡大しました。雪が降ってドクターヘリが飛べない時などに活躍します。この冬も俱知安町などに出動しています。



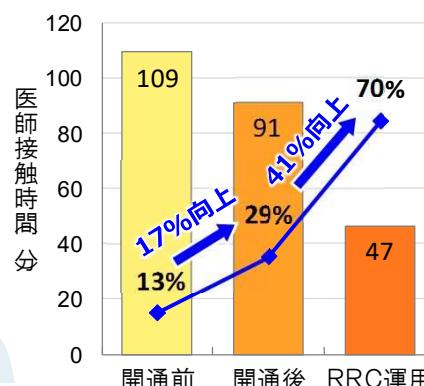
出典：ヒアリング調査
(令和元年11月、令和2年2月実施)

消防組合の声

余市から手稻渓仁会病院への転院搬送では、必ず後志道を利用しています。片道約20分の時間短縮は非常に大きく、効果を感じています。



出典：ヒアリング調査
(令和元年5月実施)



資料：
医師接觸時間算出：
ETC2.0プローブデータ 12h平均旅行速度
(開通前：H30.4～9、開通後：H31.4～R1.9)
搬送元地点：俱知安町役場
搬送先地点：
後志道開通前および開通後：札幌手稻渓仁会病院
RRC運用：仁木消防署（ドッキングポイント）
救命率：「道路整備による救急医療改善効果」
(交通工学Vol.45 No.5 2010)
※重症度が中等症の急性心筋梗塞を対象

小樽JCTフル化事業(小樽方面から余市方面へのランプ)

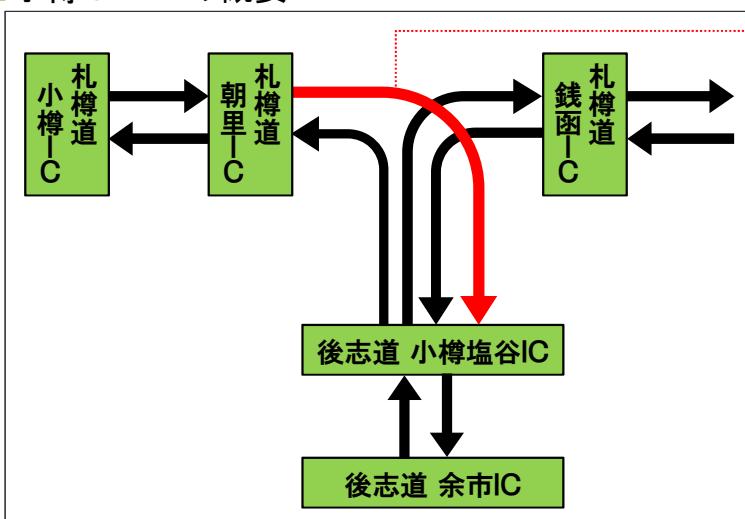
【交通路の相互補完(国道5号被災時の代替路の確保)】

小樽JCTがフル化されることにより、**小樽市街地等の災害時に代替路としての役割を担い、国道と相互補完する地域間ネットワークが充実！**

■ 小樽市街地災害時(国道5号通行止め)の迂回ルート(小樽JCTフル化前・後)



■ 小樽JCTの概要



→ 事業中(小樽方面から余市方面へのランプ)

〈完成イメージ〉

